

令和6年6月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和6年6月25日(火) 午後1時26分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	斎 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	大 森 亨
学校教育課長	長 和 俊	社会教育課長	石 黒 昭 彦
統括指導主事	関 根 幸 子		

5 本委員会書記

学 校 教 育 課 藤 野 聡 他 2 名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

専決処分の報告について

報告第6号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第5号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第40号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

その他

(1) 令和6年第2回燕市議会定例会（教育委員会抜粋）

1) 一般質問の概要について

2) 財産の取得について（道の駅国上駐車場整備事業における事業用地）

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後 1 時 26 分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和 6 年 5 月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

① はじめに

- 3 度のオリンピック出場を果たした燕市 PR 大使の宇佐美彰朗さんより、「子どもたちが何かにチャレンジするきっかけになれば」と、25 点もの貴重な受賞トロフィー等を寄贈していただいた。子どもたち、そして多くの市民の皆様から見ていただくよう、市内全小中学校とスポーツ施設において、展示させていただく。
- 市内全小中学校の体育館に、移動式エアコンを導入した。今年も暑い夏が予想されるが、子どもたちの命と健康を守り、健全な成長に必要な運動や遊びを確保できるよう適切に使用していく。

② 5 月（第 5 週）から 6 月（第 3 週）の行事等から

1) 相馬野馬追（そうまのまおい）（福島県南相馬市）【5 月 26 日（日）】

1,000 余年の歴史を経て今なお息づく伝統の祭りを、市長の代理として観覧した。13 年前の震災時に燕市に避難していた、当時小学 5 年生だった男の子が、立派に成長し、たくましく活躍する姿に胸を打たれた。

2) 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会（茨城県古河市）

【5 月 31 日（金）】

中野教育長職務代理、斎藤教育委員とともに参加してきた。総会では、令和 5 年度の事業報告及び会計決算、令和 6 年度の事業計画及び会計予算、役員の選出について、すべて承認された。研修会では、「いじめ対策・不登校・ヤングケアラー支援について」という演題で、文科省から講話があった。

3) 燕・弥彦 PTA 連絡協議会総会・教育懇談会（吉田産業会館）【5 月 31 日（金）】

教育懇談会のみ出席した。短い時間だったが、市内小中学校それぞれの学校の PTA

役員さんや教職員との情報交換・情報共有は、たいへん有意義なものであった。

4) 立川談春独演会 2024 燕公演（文化会館）【6月1日（土）】

燕市で大規模ロケを行った TBS 日曜劇場「下町ロケット」に出演された縁で始まった独演会も、今回で5回目の開催となった。655名もの方々が来場し、古典落語の神髄を堪能されていた。

5) 長善館学習塾開講式（長善館史料館別館）【6月8日（土）】

粟生津地区の皆様のご厚意でお借りした「着物」を身につけた16名の塾生が参加した。今年度は、「つばめっ子かるたをめぐる旅」をテーマに、燕が誇る人、場所、ものを詳しく調べ、「長善館オリジナルかるた」を制作することをめざす。市長より、「勇気」「友情」「感謝」三つの宝を見つけてほしいと激励をいただいた。

6) 羽ばたけつばくろ応援事業2次審査会（つばめホール）【6月9日（日）】

今年度は、過去最多の12団体からの応募があった。団体の内訳は、小学校から1、中学校から3、高校から5、中等教育学校から2、燕ジョイ活動部（大学生）が1となっている。多くの若者、多様な団体から「やってみたい！」思いをプレゼンしていただき、とても心強く感じた。3名の審査員の皆様から慎重にご審査いただき、詳細な企画書の再提出が必要だったり、条件付きで認められたりという団体もあったが、若者の挑戦をしっかりと応援していきたいと考える。審査員をお務めいただいた中野教育長職務代理に感謝申し上げる。

7) アルビレックス新潟応援給食（全小中学校）【6月11日（火）】

2名の「ご当地応援選手」の就任を受け、アルビレックス新潟を応援する機運を高めるため、チームカラーのオレンジ色の料理やアルビレックスパッケージの食品を使った「アルビレックス新潟応援給食」を提供した。また、「燕市子育てサポーター」を務める島田譲選手と燕市初のプロサッカー選手である石山青空選手（燕西小・燕中出身）から、子どもたちへ食の大切さを伝えるメッセージを動画で送っていた。

③ 結びに

- 富山県立山町の教育委員会及び学校関係者が「燕市の読解力向上の取組」の視察に来られた。学校現場や担当の取組を、努力を、意味づけ、価値づけ、称賛する言葉をたくさんいただいた。
- 小学校では運動会や修学旅行、自然教室、中学校では地区大会や各種大会など、子どもたちの成長にとって大切な行事や活動が、これまで順調に行われていることをうれしく思う。

4 専決処分の報告について

報告第 6 号 専決処分の報告について

10 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2、4、8、9、10 について長学校教育課長が説明〉

〈No. 3、5、6、7 について石黒社会教育課長が説明〉

5 協議題

協議第 5 号 新規共催・後援申請について

3 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2、3 について長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく協議第 5 号は承認された。

6 議 案

議案第 40 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 40 号は原案通り議決された。

7 その他

(1) 令和 6 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会抜粋）

1) 一般質問の概要について

〈岡部教育次長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

教育委員会としては、つばめ長善プロジェクトや共催後援等で、引き続き子どもたちの成長をバックアップしていただきたい。

平成 29 年に燕市から県教育委員会教育長へ「燕市内の県立高校の特色化に関する提案書」を提出いただいた。この提案を実践し現在も続けていることは、県内でも特筆すべきことだと思う。それらの実績を含めて、「県立高校の将来構想」の策定が始まるわけだが、力を合わせて取り組んでいただきたい。

分水良寛史料館と長善館史料館、そして教育センターを含めた非常に複雑な方程式があるが、知恵を絞って方程式を解いていただきたい。本日、教育センターを訪れたが、教育センターの活用策を含めて様々な議論を行っていく時期に来ているのではないかと痛感した。教育委員会として、教育センターのあり方について、しっかり考えていただきたいと思う。

2) 財産の取得について（道の駅国上駐車場整備事業における事業用地）
〈石黒社会教育課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

財産の取得について、議会初日に議決いただきありがたい。先般、分水良寛史料館を訪れたが、だいぶ老朽化しており、今まで何度も補修をしてきているが、限界が来ているのではないかと感じた。多くの方々に関心を持って来館いただくためには、移転をし、展示の内容について更なる工夫が必要になってくると思う。事業を進めていただき、より多くの方が楽しんで来館できるような施設になればよいと願っている。

8 閉 会 午後 2 時 24 分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項の規定により会議録に署名する。

令和 6 年 7 月 26 日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 中野信男

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田 佳澄

前 教 育 委 員 秦 久美子

会議録作成職員 斎藤 千華

